

令和 8 年

三重県議会定例会会議録

(1 月 19 日)
(第 1 号)

第 1 号
1 月 19 日

令和 8 年

三重県議会定例会会議録

第 1 号

○令和 8 年 1 月 19 日（月曜日）

□開会に当たり、一見勝之知事、服部富男議長は、それぞれ次の挨拶を述べた。

○知事（一見勝之） 令和 8 年三重県議会定例会の開会に際しまして、お集まりいただきました議員の皆様方に御挨拶申し上げます。

年末から年始にかけても、国内外の情勢は目まぐるしく変化し、本県を取り巻く環境も厳しさを増しています。人口減少対策や防災、子ども施策や産業振興など、取り組むべき課題は山積していますが、本年のえとであるうまのように力強く県政を前に進め、三重県が発展する 1 年とすべく尽力いたします。

何よりも重要である県民の命を守るため、南海トラフ地震に特化した条例と計画の策定に向けた検討などの防災対策を進めるとともに、カスタマーハラスメントの防止や部落差別の解消に係る条例の制定に向けた検討など、県民の尊厳を守るための取組を着実に進めます。

また、三重県の明るい未来を拓くため、昨年のおおさか・くわんせい万博や全国豊かな海づくり大会などを通じて、国内外に三重県の魅力を発信できた成果を生かして、観光振興とプロモーションを進めるとともに、インバウンド誘客に特化した計画についても、今年の方針に向けて議論していきます。

加えて、最大の課題である人口減少に立ち向かうため、ジェンダーギャップの解消などの取組を加速していきます。

年明け早々に鳥インフルエンザが県内で発生いたしました。防疫措置に全力を挙げまして、今のところ収まっているとは思いますが、いつ何とき同じ話が出てくるかもしれません。常在戦場の気持ちを持って対応してい

きたいと思っております。

三重県が誕生して150周年に当たる本年、次の50年へ向けて飛躍するための大きな転換点とするために、三重県が克服すべき課題に実直に向き合い、明るい未来に向けた施策を展開していきます。

予算と条例について、今後、議会に適宜提案をさせていただくとともに、みえ元気プランの策定に向けた検討も開始いたしますので、議員の皆様方におかれましては、格別の御理解と御協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

○議長（服部富男） 令和8年三重県議会定例会の開会に当たり、一言御挨拶を申し上げます。

初めに、私ども議員の任期は令和9年4月までとなっており、令和8年は4年の任期の集大成の年となります。二元代表制の一翼を担う議会として、持続可能な県政を将来世代に引き継いでいけるよう、県政発展のために最善の努力を尽くしてまいりたいと考えております。

次に、国内外に目を向けますと、国内では、昨年秋に憲政史上初の女性首相である高市早苗内閣総理大臣が誕生し、地方財政にも大きく影響する、いわゆるガソリン税の暫定税率の廃止など、様々な取組が矢継ぎ早に進められているところであります。また、世界では国家間の対立など、緊迫の度を増していることに加え、米国トランプ政権による経済・外交政策などが国際情勢に新たな局面をもたらしており、これら本県を取り巻く状況をしっかり注視しつつ、本県への影響に適した対処をしていく必要があると感じています。

加えて、県内を見ても、本年は三重県が誕生して150年の大きな節目の年に当たり、これにちなんで県内で様々なイベントが開催され、さらには令和15年の神宮式年遷宮に向けたお木曳行事が始まります。昨年引き続き三重県の歴史・文化などを国内外へ発信できる機会であり、県内誘客に向けた絶好のチャンスを生かして、多くの方が三重の地を訪れていただけるよう、議会としてもしっかりと対応してまいります。

本年の定例会も12月までの長丁場となります。議員各位におかれましては、提出される諸議案に加え、県政の諸課題について活発な議論をお願いするとともに、議事運営への格別の御協力をお願い申し上げ、開会に当たっての御挨拶とさせていただきます。

議事日程（第1号）

令和8年1月19日（月）午前10時開議

- 第1 会議録署名議員の指名
- 第2 会期決定の件
- 第3 議案第1号
〔提案説明、質疑、委員会付託、委員長報告、討論、採決〕

会議に付した事件

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期決定の件
- 日程第3 議案第1号

会議に出欠席の議員氏名

出席議員	46名		
1	番	市野	修平
2	番	曾我	正彦
3	番	荊原	広樹
4	番	伊藤	雅慶
5	番	世古	明
6	番	市川	岳人
7	番	龍神	啓介
8	番	辻内	裕也
10	番	難波	聖子

11	番	芳野	正英
12	番	川口	円
13	番	喜田	健児
14	番	中瀬	信之
16	番	中瀬古	初美
17	番	廣	耕太郎
18	番	松浦	慶子
19	番	石垣	智矢
20	番	山崎	博
21	番	野村	保夫
22	番	倉本	崇弘
23	番	山内	道明
24	番	田中	智也
25	番	藤根	正典
26	番	森野	真治
27	番	杉本	熊野
28	番	藤田	宜三
29	番	田中	祐治
30	番	野口	正栄
31	番	谷川	孝生
32	番	石田	成聡
33	番	村林	
34	番	小林	正人
35	番	東	豊
36	番	長田	隆尚
37	番	今井	智広
38	番	稲垣	昭義
39	番	日沖	正信

40	番	舟 橋	裕 幸
41	番	中 嶋	年 規
42	番	青 木	謙 順
43	番	中 森	博 文
44	番	山 本	教 和
45	番	西 場	信 行
46	番	中 川	正 美
47	番	服 部	富 男
48	番	津 田	健 児
欠席議員	1名		
9	番	吉 田	紋 華
(15	番	欠	員)

職務のため出席した事務局職員の職氏名

事務局長	佐 波	齊
書 記 (事務局次長)	小 野	明 子
書 記 (議事課長)	吉 川	幸 伸
書 記 (議事課課長補佐兼班長)	橋 本	哲 也
書 記 (議事課主任)	藤 野	和 輝
書 記 (議事課主事)	畑 中	鉄 平

会議に出席した説明員の職氏名

知 事	一 見	勝 之
副 知 事	服 部	浩
副 知 事	野 呂	幸 利
危機管理統括監	清 水	英 彦
総 務 部 長	後 田	和 也
地域連携・交通部長	生 川	哲 也

午前10時5分開会・開議

開 会 ・ 開 議

○議長（服部富男） ただいまから令和8年三重県議会定例会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

諸 報 告

○議長（服部富男） 日程に入るに先立ち、報告いたします。

議案第1号が提出されましたので、さきに配付いたしました。

次に、住民監査請求の監査結果1件が提出されましたので、お手元に配付いたしました。

次に、例月出納検査報告1件が提出されましたので、お手元に配付いたしました。

次に、説明のための出席要求につきましては、お手元に配付の名簿のとおり出席を求めました。

以上で報告を終わります。

提 出 議 案 件 名

議案第1号 令和7年度三重県一般会計補正予算（第9号）

会 議 録 署 名 議 員 の 指 名

○議長（服部富男） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員として、

11番 芳野正英 議員

19番 石垣智矢 議員

以上、3名の方を指名いたします。

会 期 の 決 定

○議長（服部富男） 日程第2、会期決定の件を議題といたします。

お諮りいたします。今期定例会の会期は、本日から12月21日までの337日間といたしたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（服部富男） 御異議なしと認め、会期は337日間と決定いたしました。

議 案 審 議

○議長（服部富男） 日程第3、議案第1号を議題といたします。

提 案 説 明

○議長（服部富男） 提出者の説明を求めます。一見勝之知事。

〔一見勝之知事登壇〕

○知事（一見勝之） ただいま上程されました補正予算1件について、その概要を説明いたします。

議案第1号の令和7年度三重県一般会計補正予算（第9号）は、衆議院が解散された場合の衆議院議員総選挙等に備えるとともに、令和8年1月に県内で発生した高病原性鳥インフルエンザを踏まえ、今後の発生に備えた防疫措置等に必要経費として、一般会計で24億1168万7000円を増額するものです。

歳入では、国庫支出金について18億5039万1000円、財政調整基金繰入金について5億6129万6000円をそれぞれ増額しています。

歳出では、衆議院が解散された場合の衆議院議員総選挙と、併せて実施される最高裁判所裁判官国民審査に備え、必要となる経費として11億6940万8000円を計上しています。

また、県内における高病原性鳥インフルエンザの発生に備え、初動防疫等を機動的に実施するための経費として12億4227万9000円を増額しています。

以上をもちまして提案の説明を終わります。

何とぞよろしく御審議いただきますようお願い申し上げます。

○議長（服部富男） 以上で提出者の説明を終わります。

休 憩

○議長（服部富男） 議案聴取会開催のため、暫時休憩いたします。

午前10時9分休憩

午前10時50分開議

開 議

○議長（服部富男） 休憩前に引き続き会議を開きます。

議案第1号の審議を継続いたします。

本件に関する質疑の通告は受けておりません。

議 案 付 託

○議長（服部富男） お諮りいたします。本件は、お手元に配付の議案付託表のとおり、予算決算常任委員会に付託し、会議規則第36条第1項の規定により、2時間以内に審査を終えるよう期限をつけることといたしたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（服部富男） 御異議なしと認め、そのように決定いたしました。

議 案 付 託 表

予算決算常任委員会

議案番号	件 名
1	令和7年度三重県一般会計補正予算（第9号）

休 憩

○議長（服部富男） 予算決算常任委員会開催のため、暫時休憩いたします。
午前10時50分休憩

午前11時45分開議

開 議

○議長（服部富男） 休憩前に引き続き会議を開きます。

諸 報 告

○議長（服部富男） この際、報告いたします。

付託議案の審査報告書が予算決算常任委員長から提出されましたので、お手元に配付いたしました。

以上で報告を終わります。

予算決算常任委員会審査報告書

議案番号	件 名
1	令和7年度三重県一般会計補正予算（第9号）

本委員会において、上記の議案審査の結果、原案を可決すべきものと決定した。

よって、ここに報告する。

令和8年1月19日

三重県議会議長 服部 富男 様

予算決算常任委員長 谷川 孝栄

委 員 長 報 告

○議長（服部富男） 議案第1号の審議を継続いたします。

本件に関し、予算決算常任委員長から、委員会における審査の経過と結果について報告を求めます。谷川孝栄予算決算常任委員長。

〔谷川孝栄予算決算常任委員長登壇〕

○予算決算常任委員長（谷川孝栄） 御報告申し上げます。

予算決算常任委員会に期限をつけて審査を付託されました議案第1号令和7年度三重県一般会計補正予算（第9号）につきましては、本日、該当の分科会で詳細な審査を行った後、本委員会を開催し、関係当局の出席を求め、慎重に審査いたしました結果、全会一致をもって原案を可決すべきものと決定いたしました。

以上、御報告申し上げます。

○議長（服部富男） 以上で委員長報告を終わります。

委員長報告に対する質疑並びに討論の通告は受けておりません。

採 決

○議長（服部富男） これより採決に入ります。

議案第1号を押しボタン式投票により採決いたします。

本案に対する委員長の報告は可決であります。本案を委員長の報告どおり決定することについて投票願います。

〔投票開始〕

○議長（服部富男） 投票漏れはございませんか。

押し間違いはございませんか。

間もなく投票を終了いたします。

これにて投票を終了いたします。

〔投票終了〕

○議長（服部富男） 投票の結果を報告いたします。

賛成 45

反対 0

よって、本案は委員長の報告どおり可決されました。

これをもって本日の日程は終了いたしました。

休 会

○議長（服部富男） お諮りいたします。明20日から2月16日までは休会とい
たしたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（服部富男） 御異議なしと認め、明20日から2月16日までは休会とす
ることに決定いたしました。

2月17日は定刻より本会議を開きます。

散 会

○議長（服部富男） 本日はこれをもって散会いたします。

午前11時49分散会